



アクティビティ STEP2-C I Gift+Issue=Change

キャンペーンの利用をせず、児童・生徒がすべて自由にアクションを考える場合や、長期休みや日常に、個々人が(もちろん複数人でやることも可能です)アクションを起こす際に、自分のギフト(できること、好きなこと)を使って、社会課題に取り組んで、変化を起こすアクションを考えるアクティビティです。

目的:自分のギフト(できること、好きなこと)を使って、社会課題に向けたアクションを考える

所要時間:30分 実施基準:★★★★★

形式:グループワーク / 個人ワーク

用意する物:ワークシート

ワークの進め方:

0.(時間に余裕があれば)好きなことを書きだす時間を設け、グループメンバーの gift を承認し合う

1. 自分が好きな事や出来る事、趣味、スポーツ、特技などを、Gift と書いてあるスペースに 2 分以内に出来るだけたくさん書いてもらう(ピアノを弾くこと、料理、映画鑑賞、サッカー、おしゃべりなど、5つ以上)。音楽の場合は、「聴くこと」なのか、「演奏する事」なのかなど、なるべく具体的に書いてもらう。
2. 次に、自分が興味のある課題を、Issue と書いてあるスペースに 2 分以内に出来るだけたくさん書いてもらう。(注:興味の無い事は課題だと知っていても書かないでもらう)。社会、国際、国内、家庭内、学校内、個人、どんな課題でも大丈夫です。
3. Gift と Issue に書いたものを組み合わせて、どんな変化(6つのアクションの種類を意識してもらう)を生み出せるかを書く。出来る・出来ないで考えるのではなく、思いついたアイデアをどんどん出してみよう!と促します。楽しくできそうなのがより素晴らしいアクションです。

例:①バレーボール + 児童労働

=バレーボールの試合でポイントを入れる度に、児童労働を無くすために必要な学校建設用に、家族や友達、学校の先生などに 100 円募金してもらう。また、優勝したら、インタビューで児童労働について話す。

②寝ること + ホームレス

=ホームレスの人と一緒に一晩過ごす。一晩すごせるごとに募金をしてもらう。終わった後に、聞いた話や、感じたことをみんなに伝える。

③料理 + 家庭内問題

=家族全員が協力して、コミュニケーションを取りながら手作りハンバーグを作る。手作りハンバーグのレシピを販売して募金を集める。

④ゲーム + 水不足の問題

=オンラインゲームのプロフィール欄に、興味のある社会課題をわかりやすく追記して、ゲーム大会で優勝したら、賞金を井戸建設に寄付したいと宣言をして、ゲームをする

5.(応用)記入したワークシートをグループ内で交換し、アイデアを書き足してもらったり、素敵なアクションアイデアに、いいね!とマークなどを付けてもらう。それを2,3回繰り返す

6. 仲間のアイデアを踏まえて、自分のワークシートを書き足す

7. 発表をする

ギフト イシュー チェンジ
Gift + Issue = Change!

自分のギフト(できること、好きなこと)を使って、社会課題に取り組んで、変化を起こそう!

Gift

できること、好きなこと

Issue

気になる問題

Change!

変化、アクション

※Gift、Issue それぞれを付箋に書き出して、組み合わせを考えて Change を考えていきます。

同じ Gift、Issue を何度も活用してももちろん大丈夫です